

令和6年5月14日

Q1 補償金は、決まっているのか。

A1 補償金額については、測量や鑑定が完了後、個別に適正な算定をさせていただきます。

Q2 紫金山付近の構造はどうなるのか。

A2 紫金山公園の高くなっている部分については直壁でオープンカットしていく形（U字形）で、空が見える形になります。名神高速の部分はトンネルで抜ける形で、後は平地です。

Q3 紫金山公園のところですが、一度オープンカットしてトンネルにし、上から土をかぶせて、もう一度山に戻すような案は考えられないか。

A3 トンネルにするデメリットを考慮しながら、今後、設計時に考えていきたい。
現在は、経済的な面や防犯も考えて、オープン形式の設計としています。

Q4 説明会に吹田市が来ていない。吹田市の責任・役割があるはず。

A4 公園、博物館もありますので、連携しながら、進めていきたいと思えます。

Q5 住民の憩いの場である紫金山公園の自然保全の思いがあるのだが、環境評価がきちんとされているのか。

A5 環境影響評価については、大気・騒音・振動について調査は済みであり、環境基準を満足しています。
騒音については、騒音対策ができるような舗装を予定しています。

Q6 紫金山公園の中で動物が行き来している。キツネも生息していることも聞いております。動物保護や自然への配慮から、上に土をかぶせて、動物も人間も行き来できるような計画を検討していただきたい。

A6 吹田市の公園部局と連携しながら取り組んでいきたいと思えます。

Q7 権利者が更地にする必要があるのか。

A7 基準では、金銭補償になります。我々が建物を壊して解体することはないので、権利者の方に更地にしていただくこととなります。

Q8 その業者は斡旋してもらえるのか。

A8 業者の斡旋はしていません。

Q9 都市計画道路が自分の土地の一部だった場合、取り扱いはどうなるのか。

A9 事業線がかかっている部分のみ買収対象です。

Q10 参道を横切る形で道路が通るようになっているが、真っすぐ通れなくなるのか。

長年のお祭りで参道を通して、神社に奉納するというお祭りであるが、迂回をしないとイケないのか。

A10 通常の通行では、おそらく真っすぐ通れない形になります。祭りの時にのみ別途調整させていただくことはできると思えます。

Q11 信号を付けてくれたら真っすぐ渡れる。そうはできないのか。

A11 信号は大阪府警と調整が必要になり、交差点形状をどうしていくのか、今後設計していく中での検討になります。

Q12 将来、大阪高槻京都線の箇所を高架にされてしまうと、ただでさえ平面の道路が通ることによって街が分断されるのに、それが高架にされれば、さらに分断されることになる。どれくらい時間をかけて高架にしていくのか。

A12 今回の事業では高架にする予定はありません。今すぐにはなく、何十年ぐらひかけて交通量が多くなって渋滞が発生するようになれば検討していきます。

Q13 公益の利便性のために岸部の町が犠牲になるのは、避けていただきたい。できるだけWinWinになるようにしてほしい。

また集めたデータの開示はないのか。皆様の意見が反映できるようなタイミングで情報公開をしていただきたい。

A13 地域の皆様と道路の関係、また、紫金山の自然と道路の関係をこれからしっかり検討していきたいと思っています。情報の出し方はどういう形がいいのかというのは、自治会長さん等と相談させていただき決めていきたいと思ひます。

Q14 我々の現在の静けさが守れるのか。基準に達しているではなく、対比して示してほしい。

A14 新しい道路ができますと環境には影響はあることは、公共性も含めてご理解いただきたい。

Q15 うるさくても理解しろということですか。

A15 どうしても道路ができると、今より静かになることはありません。今のところ環境基準に収まるようにしていきたいと考えています。

Q16 豊中岸辺線を1日通る台数2万5千1百台。環境に影響がないはずがない。

また、信号がどうなるかもわからない、参道を斜めに横切る、通学路が危険、みんな心配している。どのように考えているのか。

A16 うまく説明できていないところは申し訳ございません。今後しっかり取り組んでいきたいと思ひます。

事業については、外部の委員会であります『事業評価委員会』で妥当だと判断を頂いて事業を行っています。この区間849mができますと、御堂筋から十三高槻線までつながるということで北摂地域の道路の広域的なネットワークが強化されますので、何卒ご理解とご協力をおねがいします。

Q17 事業費を算出するのに、土地の相場ではなく、公示価格を使用しているのはおかしいのではないか。

A17 事業評価に使う単価と実際に買収させていただく単価は別になります。

実際は1筆1筆変わってきますので、公示価格を使用しています。

Q18 通学路が極めて危ない。

A18 市の教育委員会と調整して、安全な方法で、通れるような形にしていきたい。

Q19 もっと皆さんとじっくり話をし民意をくみ上げてください。一旦止めて、皆さんに一から聞いてください。

A19 ルートは今のままで、できるだけいただいた皆様の意見をくんでいけるようにしていきたいと思ひます。

Q20 (紫金山公園の)東西の行き来は、どうなるのか。

A20 東西の行き来は、掘割も考えていますので、その上に橋をかけるのかなど、公園の管理者の吹田市など関係者と調整させていただきます。

Q21 どういう設計になるのか、計画が決まる前に十分な説明会があるのか。

A21 どの段階で説明させていただいたらいいのか、自治会長等関係の方と調整しながら決めていきたい。

- Q22 交通量が1日2万5千台になるのは間違いないか。トラックの交通量は何台か。
A22 将来の交通量で、大型車は3500台（混入率14%）ぐらいです。
- Q23 「地元が早く着工してほしいとの意見が出ていた」という内容であったが、それは誰がどこで言っているのか。
A23 市からの要望として頂いております。
- Q24 今回の説明会の議事録をホームページにアップしていただきたい。
A24 ホームページの方に公開させていただきます。
- Q25 博物館と紫金山公園をつなぐ一番緑の多いところをせめて50m残すとか、それくらい検討してはどうか。
A25 史跡にかなり近いこともありますので、公園関係者とも一緒に検討していきたい。
- Q26 ごく最近キツネの声を確認しました。キツネが生息し巣穴をいくつも作っているのも確実です。オープンカットであれば、道路に落ちるといった事故が増えます。またキツネは絶滅危惧種です。どう対応されるのか。
A26 担当部署と十分調整して、適切な方法で対応していきたいと思います。
- Q27 紫金山公園は、昔はマツタケが取れるなど憩いの場だった。自然は元に戻りません。元に戻してください。
A27 元に戻すことはできませんが、今後、今日いただいた意見を反映していきたいと思います。